

今月のインフォメーション

保育の仕事 出張相談会を開催します

保育士として働くことを考えている人、興味がある人などを対象に保育業務の就職相談会を開催します。保育士経験があるコーディネーターがお聞きします。
日時 8月10日(金)11時～14時(予約優先)
場所 中妻地区生活応援センター
申し込み・問い合わせ 岩手県保育士・保育所支援センター(☎019-637-4544)

消費税の軽減税率制度説明会 を開催します

事業者を対象に消費税の軽減税率説明会を開催します。
日時 9月4日(火)14時45分～15時45分
場所 釜石地区合同庁舎
問い合わせ 釜石税務署(☎25-2081、音声案内2)

飼育犬・猫の不妊手術費用の 一部を助成します

対象数 犬10匹、猫75匹
※申し込み多数の場合抽選
助成金額 1匹当たり5,000円
申し込み方法 9月27日(木)までに市環境課に備え付けの申請書に記入の上、同課(☎27-8453)へ提出
問い合わせ 岩手県獣医師会(☎019-651-0310)

就学義務猶予免除者などの中学校 卒業程度認定試験を実施します

試験日 10月25日(木)
場所 県立総合教育センター(花巻市)
試験科目 国語、社会、数学、理科、外国語(英語)
申し込み 8月20日(月)～9月7日(金)の間(消印有効)に出願書類を文部科学省生涯学習推進課へ
※受験案内(出願書類)は、県学校教育課(県庁10階)で配布しています
問い合わせ 文部科学省生涯学習推進課認定試験第一係・認定試験第二係(☎03-5253-4111、内線3267・2024)

【募集】 放送大学10月入学生

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。放送大学釜石教室(市教育センター内)では教材の視聴や貸し出しが出来ますのでご利用ください。
出願期限 9月20日(木)
【大学説明会(予約不要)】
日時 8月19日(日)13時30分～15時
場所 宮古市中央公民館分館
【オープンキャンパス(予約不要)】
日時 8月17日(金)、18日(土)、9月1日(日)10時～11時30分
場所 放送大学岩手学習センター(盛岡市)
※資料は無料で配布しています。同センターに請求してください。放送大学のホームページでも受け付けています
問い合わせ 放送大学岩手学習センター(☎019-653-7414)

【募集】北方領土スピーチ コンテスト参加者

北方領土について広く認識してもらい北方領土返還に対し関心を高めてもらうため、中学生を対象としたスピーチコンテストを実施します。
申し込み・問い合わせ 10月31日(水)までに(独行)北方領土問題対策協会(☎03-5966-5784)へ
※応募方法など詳しくは、同協会のホームページ(http://comm.stage.ac/hoppou-speech30/)をご覧ください

東日本大震災物故者 納骨式を挙ります

東日本大震災により市内で亡くなられ、身元が判明していない方を供養し、慰霊する場として整備した納骨施設で納骨式を行います。
日時 8月6日(月)11時～12時
場所 大平墓地公園内(東日本大震災物故者納骨施設)
※どなたでも参加できます
問い合わせ 市地域福祉課(☎22-0177)

【募集】茂木健一郎さんと 柳家花緑さんのトークショー観覧者

日時 8月18日(土)14時(13時30分開場)
場所 チームスマイル・釜石PIT
定員 100人
※申し込み多数の場合抽選
応募方法 メールか往復はがきに代表者氏名、観覧人数(2人まで)、住所、電話番号を記入
申込期限 8月10日(金)17時必着
申し込み・問い合わせ 釜石情報交流センター「茂木花緑申込」係(☎27-8751、✉kamaishi-pit@team-smile.org、〒026-0024 大町1-1-10)

【募集】 ふるさとの復興見学会参加者

日時 8月25日(土)13時～17時30分
見学場所 釜石中央インターチェンジ(仮称)、釜石鶴住居復興スタジアム、吉里吉里漁港海岸(防潮堤)など(集合は釜石地区合同庁舎または大槌町役場)
対象 釜石市・大槌町在住、出身の人など
定員 先着25人
申込期限 8月15日(水)
申し込み・問い合わせ 県沿岸広域振興局復興推進課(☎25-5521、FAX23-3472、✉BI0001@pref.iwate.jp)

【募集】手話奉仕員養成講座 「入門課程」の受講者

日時 8月22日～12月26日の毎週水曜日、19時～20時30分(全19回)
場所 市身体障害者福祉センター
定員 10人程度
内容 手話奉仕員として必要な手話の基礎を学びます
費用 3,000円程度(テキスト代)
申込期限 8月13日(月)
申し込み・問い合わせ 同センター(☎23-1630)



27-5521

鶴住居駅前公共施設の愛称が決まりました

市は、鶴住居駅前地区が「生きる大切さや素晴らしさを感じられ、多様な交流を通じ、憩い親しめる場」となるように、駅前地区に整備する各施設の愛称を募集しました。

その結果、市内外から119件の応募があり、各施設の管理運営を検討する委員会で候補を絞り、その候補の中から市が愛称を決定しました。

また、津波伝承施設と観光交流拠点施設は、決定した愛称を正式名称としても採用し、9月に施設設置条例の制定を市議会に諮る予定です。



鶴住居駅前公共施設の愛称

施設名	愛称	応募者	愛称の意図
①鶴住居駅前エリア	うのすまい・トモス	藤沢まゆさん(秋田県大仙市)	復興の明かりを「灯す(ともす)」「共」「友」という意味合いを兼ね、鉄のまち・釜石の炉のイメージも持たせた言葉で表現
②津波伝承施設	いのちをつなぐ未来館	中村幸一さん(栗林町)	かけがえのない「命」を震災から守り、未来へとつなげていく施設の目的を表現
③観光交流拠点施設	鶴の郷交流館	両川吉信さん(鶴住居町)	誰でも気軽に集いやすい場所

【問い合わせ】 市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413

「かまっこ★あそびーらんど」を開催します

聖学院大学、聖学院中学校・高等学校、自由の森学園高等学校(埼玉県)のおにいさん、おねえさんと思いきり遊びましょう。

- ★日時 8月5日(日)10時30分～15時 ※12時～13時は昼休み
 - ★場所 鶴住居地区生活応援センター
 - ★参加費 無料(申し込み不要)
 - ★内容 防災に役立つ工作、しっぽとり、ペットボトルで楽器作り、スイカ割りなど
 - ★持ち物 お弁当、水筒、上履き、帽子
- ※汚れてもよい服装、運動靴でお越しください。小さいお子さんは保護者同伴でお願いします



問い合わせ 市子ども課 次世代育成係 ☎22-5121
聖学院大学ボランティア活動支援センター ☎048-780-1705、FAX048-781-0094
✉vol-sup@seigakuin-univ.ac.jp